

# 図書館だより

平成 27 年 3 月 30 日 発行 No.97

編集・発行

武蔵野市立図書館

TEL0422-51-5145(中央)

図書館ホームページで蔵書検索、貸出・予約状況確認、延長手続きができます！

URL <http://www.library.musashino.tokyo.jp/>

モバイル版 URL <http://www.library.musashino.tokyo.jp/m/>

## 図書館バックヤードツアー① 『図書特別整理』

図書館バックヤードツアーによろこそ！ここでは普段お見せしていない図書館の裏側をご案内します。第1回目は『図書特別整理』です。1年に1回、中央・吉祥寺・武蔵野プレイスの各館が1週間ほど休館するこの期間に、「いったい何をしているの？」という疑問にお答えします。

### ①『図書特別整理』ってなに？

💡資料の現状を把握し、適正に管理するため、また資料を整理し利用しやすい環境を作るための、1年に1度行う図書館の総点検のことです。

主な作業は、図書・雑誌・CD・DVDなどすべての資料の『蔵書点検』です。市民の貴重な財産である図書館資料がなくなっていないか、あるいは実際にある場所とデータが正しく一致しているかどうかなどの確認を行います。

### ②なぜ期間中は、休館しなくてはならないの？

💡すべての資料をもれなく点検するには、この間書架の中で資料が移動しないようにしておく必要があるからです。皆さんにはなるべくご不便をおかけしないよう、市内3館はそれぞれ時期をずらしたり、開館中にできる作業は事前に進めるようにしています。

図書特別整理は、パソコンで検索した資料を誰もがすぐに見つけだし、快適に使っていただくために欠かすことのできないプロセスです。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

探している本が、  
あるはずなのに見つから  
なかったことがあるよ！



そんな事態を起こさない  
ために、図書特別整理は  
あるんだね！



### 💡豆知識💡

蔵書点検は、昔は書物を日に曝（さら）し虫干しをしていたことから曝書（ぼくしょ）とも呼ばれています。湿気を含みやすい和紙や唐紙からなる古書を広げて、日光にあて風を通し、紙魚（しみ）などの害を防ぐことを目的とした年中行事でした。

## ② どのような作業をしているの？

💡 中央図書館を例に、蔵書点検の作業をご紹介します。

### ① 資料データの読み込み

本と本の上に薄型アンテナをはさみこみ、資料のICタグから60万を超えるデータをおよそ4日かけてパソコンに読み込みます。



根気のいる地道な作業です。



### ② 所蔵データとの照合

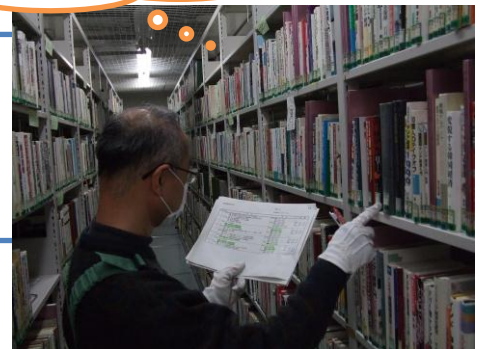
読み込んだデータを図書館端末上の所蔵データと照合し、読み込まれなかった資料、または間違っ場所・データのまま書架に並べられている資料などをリストアップします。

資料の現状は、  
所蔵データと一致してるかな？

書棚の奥に隠れてしまっていることも…。

### ③ リストアップ資料の検索・データ修正

リストの資料をおよそ2日かけて捜して再度読み込み、正しい場所・データに直します。どうしても見つからない資料は後日買い替えを検討します。



館内は特別体制！  
あちこちに本の山ができてあがります。



### ④ その他

蔵書点検を終えると、期間中に予約が入った本の収集やブックポストの資料返却、本がいっぱいになってしまった書棚の本の書庫入れなどをします。また、マイクロフィルムの風通しや建物の工事、資料の大幅な移動など、開館中にはできない作業も行います。

## ③ 図書特別整理期間中は、資料の貸出・予約・返却はできるの？

💡 原則として、特別整理館の資料の貸出・取り寄せ、および特別整理館での予約資料の受け取りはできません。貸出期間や予約資料の取り置き期限は、特別整理の日数分を延長しています。なお、資料はブックポストまたは市内の他の図書館で返却できます。